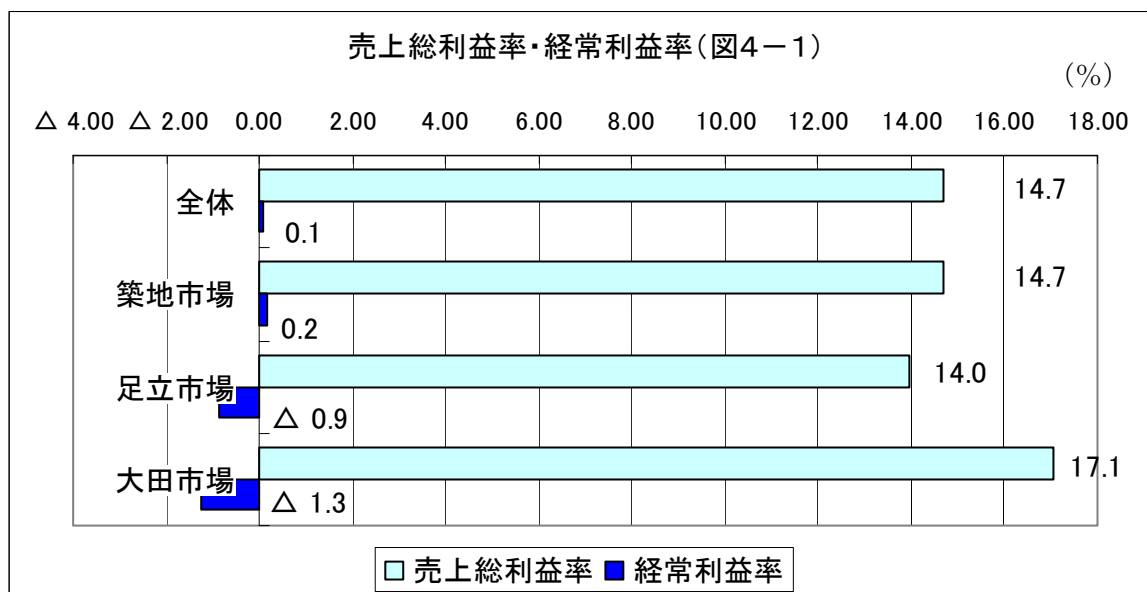


4 各部類別・市場別の状況

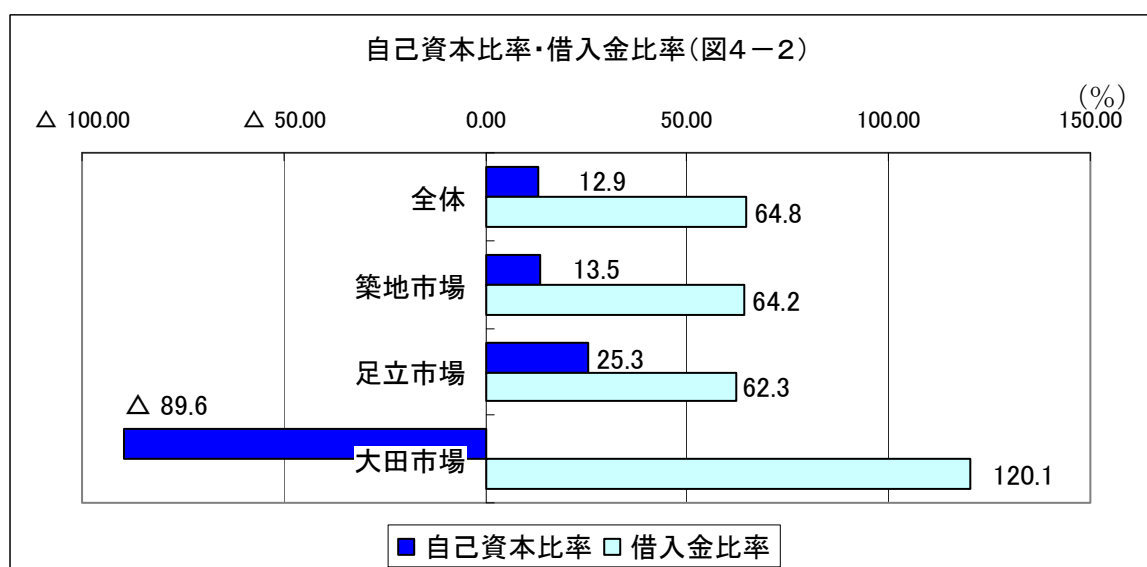
—平成24年集計業者—

(1) 水産物部

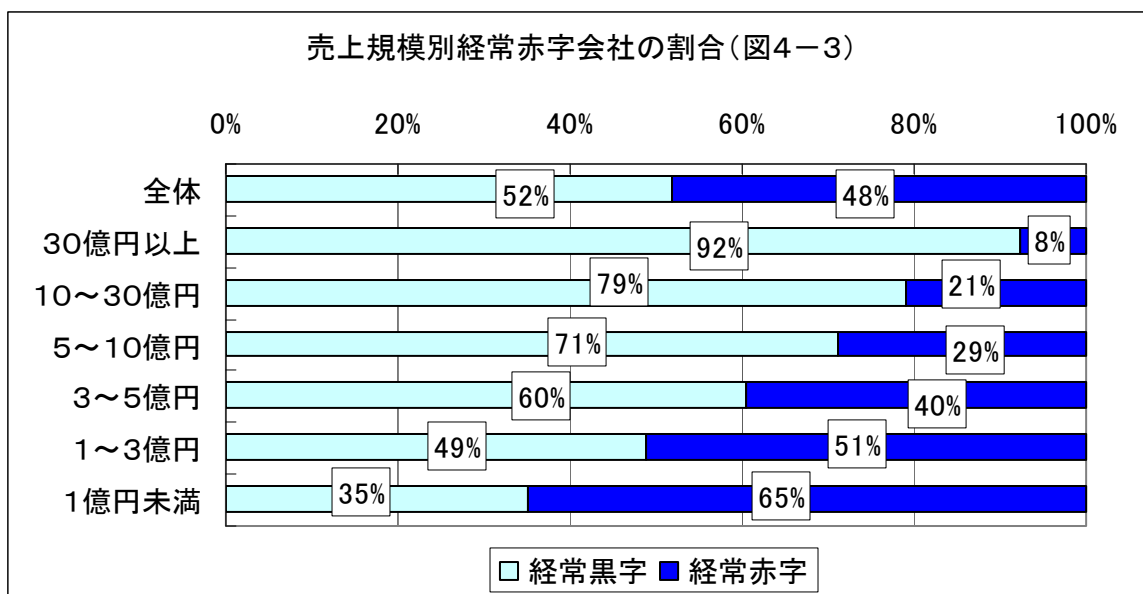
売上総利益率は、全体としては前年（15.4%）を下回った。また、経常利益率は、全体としては前年の△0.4%から0.1%とプラスとなった。



借入金比率は、各市場とも高く、特に大田市場は120.1%となった。また、自己資本比率は、全体として前年（13.5%）を下回った。市場ごとにみても、各市場とも前年を下回る結果となった。



経常赤字会社の割合を売上規模別に見ると、売上高1億円未満で65%、1億円以上から3億円未満で51%、3億円以上から5億円未満で40%となっており、経常赤字は売上規模が小さい業者の割合が高かった。また、30億円以上の会社では9割以上が経常黒字となっている。



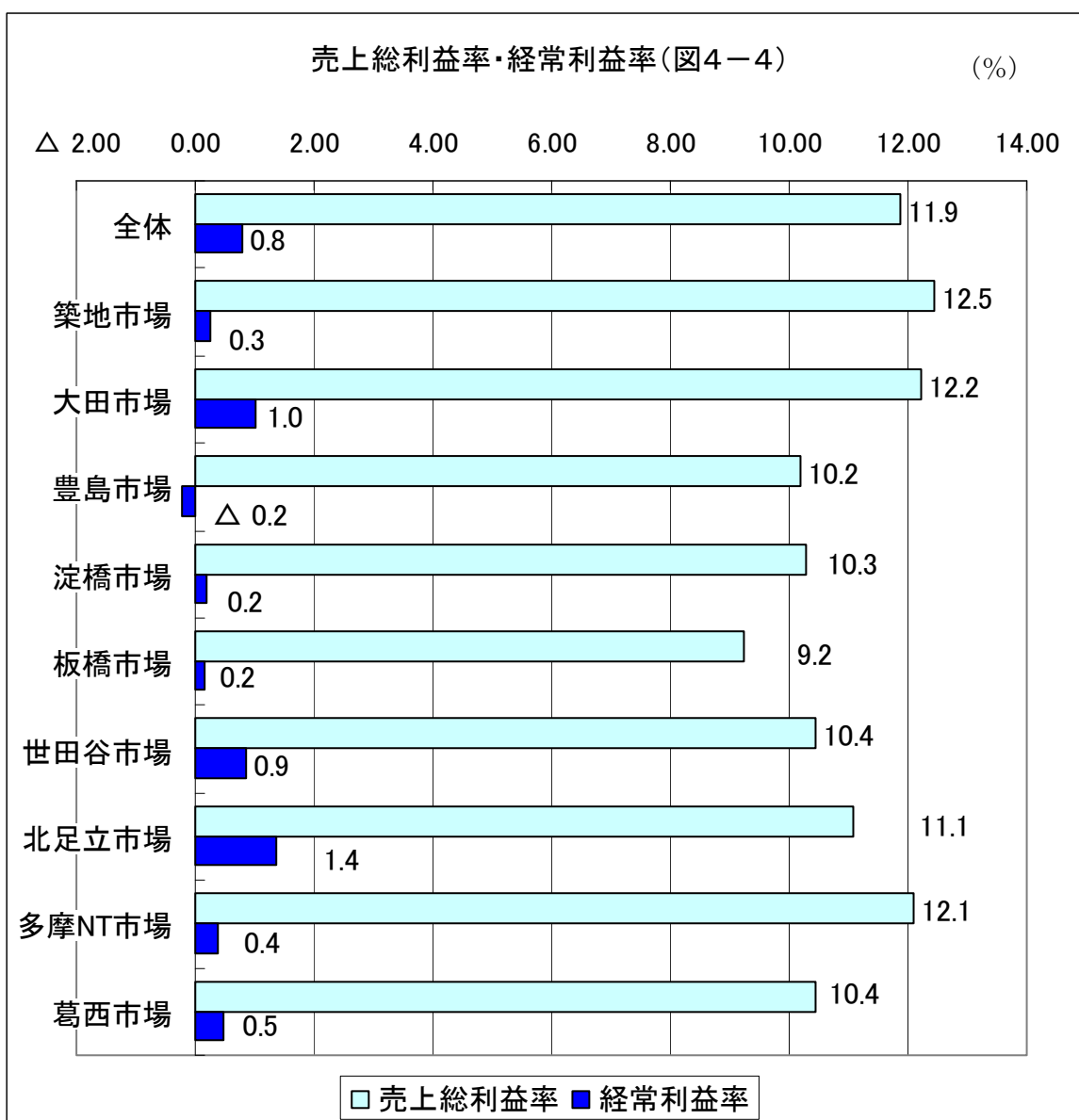
水産物部の市場別主要経営指標 (表4-1)

		売上総利益率	経常利益率	自己資本比率	借入金比率
全 体	23年	15.40 %	△ 0.44 %	13.45 %	64.54 %
	24年	14.67 %	0.10 %	12.85 %	64.77 %
築地市場	23年	15.47 %	△ 0.37 %	14.02 %	64.09 %
	24年	14.67 %	0.16 %	13.51 %	64.23 %
足立市場	23年	13.67 %	△ 1.68 %	28.02 %	60.62 %
	24年	13.96 %	△ 0.85 %	25.27 %	62.26 %
大田市場	23年	16.30 %	△ 1.06 %	△ 75.67 %	109.80 %
	24年	17.07 %	△ 1.27 %	△ 89.64 %	120.07 %

(2) 青果部

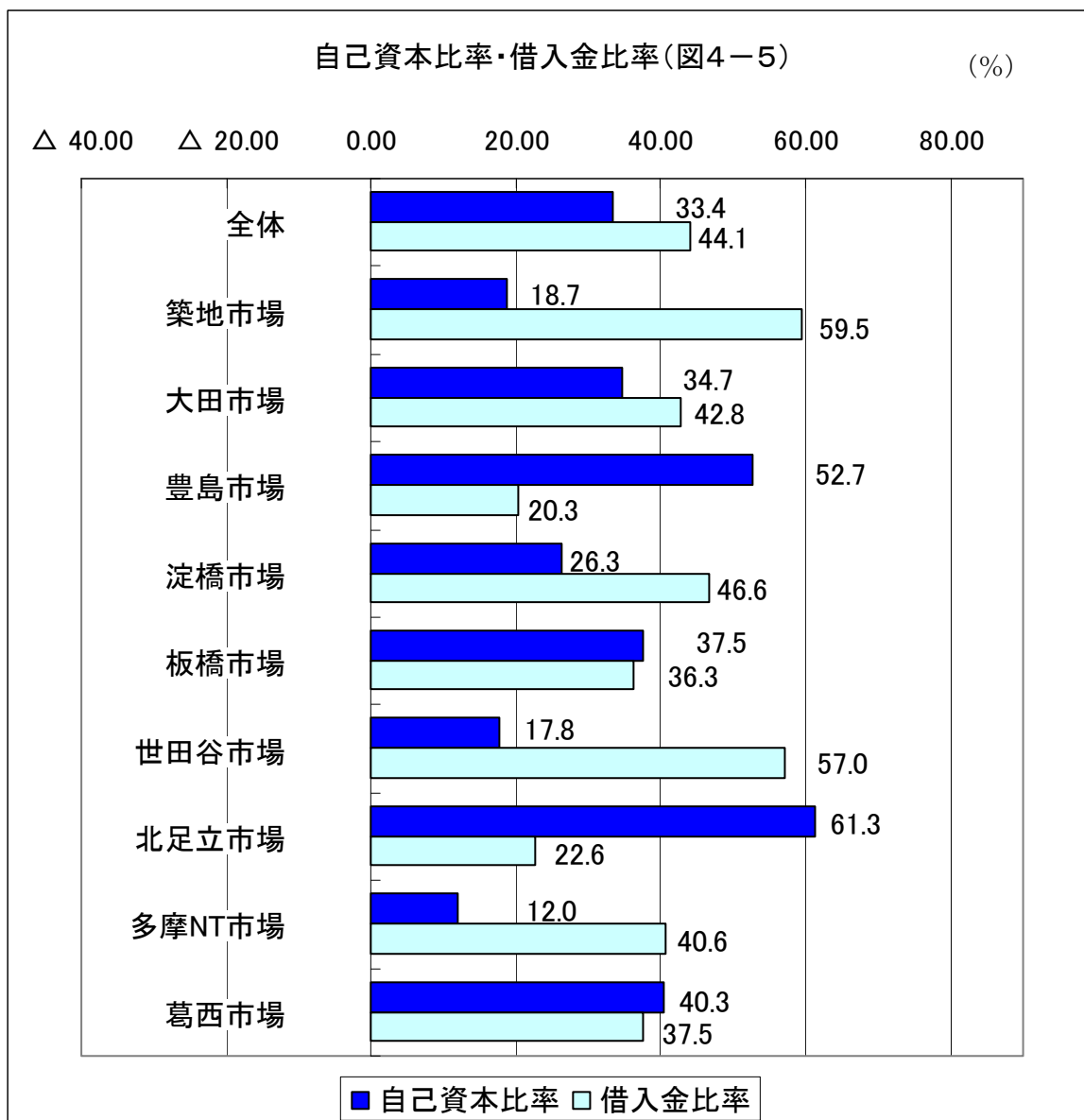
売上総利益率は、全体としては前年（11.8%）を若干上回った。築地市場が最も高かった。

経常利益率は、全体としては前年（0.6%）を若干上回ったが、豊島市場は前年に引き続きマイナスであった。

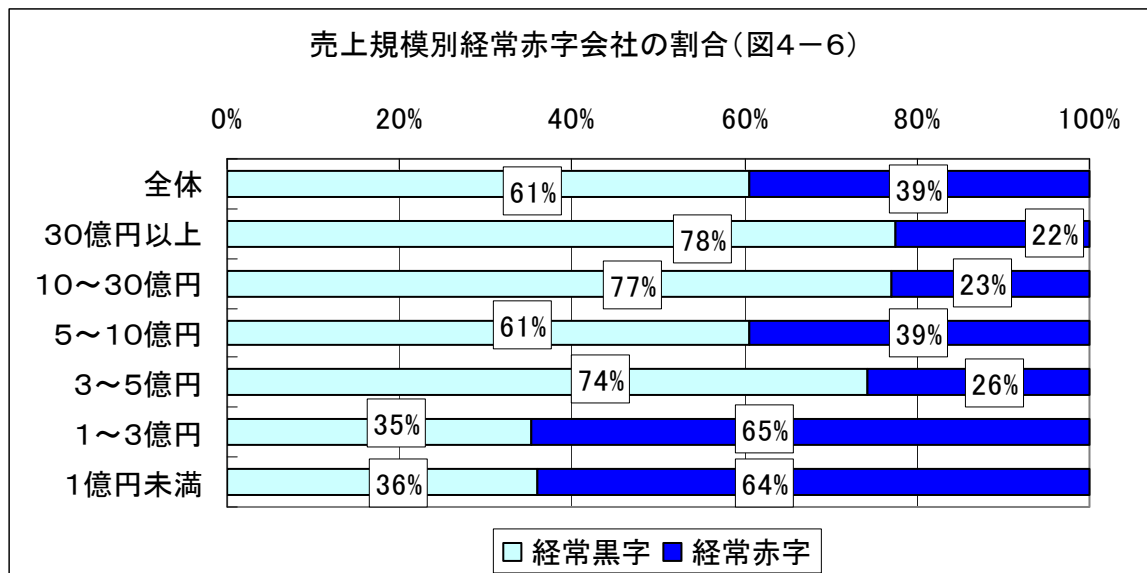


自己資本比率は、北足立市場及び豊島市場が高かった。

借入金比率は、築地市場及び世田谷市場が高く、豊島市場が最も低かった。



経常赤字会社の割合を売上規模別にみると、売上高3億円未満の会社では6割以上が赤字となった。概ね売上規模が大きくなるにしたがって、経常赤字の率が減少する傾向であった。



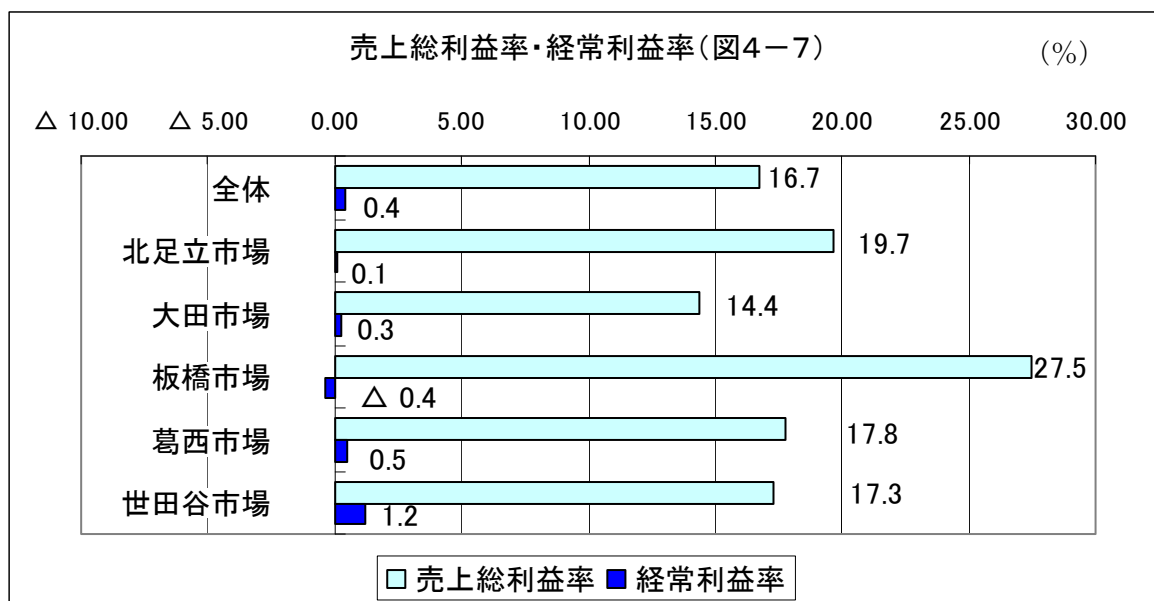
青果部の市場別主要経営指標 (表4-2)

		売上総利益率	経常利益率	自己資本比率	借入金比率
全 体	23年	11.82 %	0.59 %	32.01 %	45.70 %
	24年	11.88 %	0.79 %	33.40 %	44.08 %
築地市場	23年	12.64 %	△ 0.17 %	20.43 %	59.29 %
	24年	12.46 %	0.26 %	18.67 %	59.54 %
大田市場	23年	12.30 %	0.92 %	32.79 %	44.36 %
	24年	12.23 %	1.03 %	34.74 %	42.84 %
豊島市場	23年	8.66 %	△ 0.02 %	57.38 %	21.77 %
	24年	10.18 %	△ 0.22 %	52.71 %	20.31 %
淀橋市場	23年	9.85 %	△ 0.03 %	27.00 %	50.52 %
	24年	10.27 %	0.18 %	26.32 %	46.59 %
板橋市場	23年	8.53 %	0.02 %	33.63 %	39.75 %
	24年	9.24 %	0.17 %	37.46 %	36.34 %
世田谷市場	23年	10.83 %	0.18 %	14.65 %	61.27 %
	24年	10.44 %	0.85 %	17.76 %	56.99 %
北足立市場	23年	10.79 %	1.19 %	58.55 %	24.94 %
	24年	11.07 %	1.35 %	61.34 %	22.62 %
多摩NT市場	23年	12.79 %	0.28 %	10.61 %	34.02 %
	24年	12.09 %	0.39 %	12.01 %	40.60 %
葛西市場	23年	9.34 %	△ 0.26 %	26.05 %	53.94 %
	24年	10.44 %	0.48 %	40.32 %	37.51 %

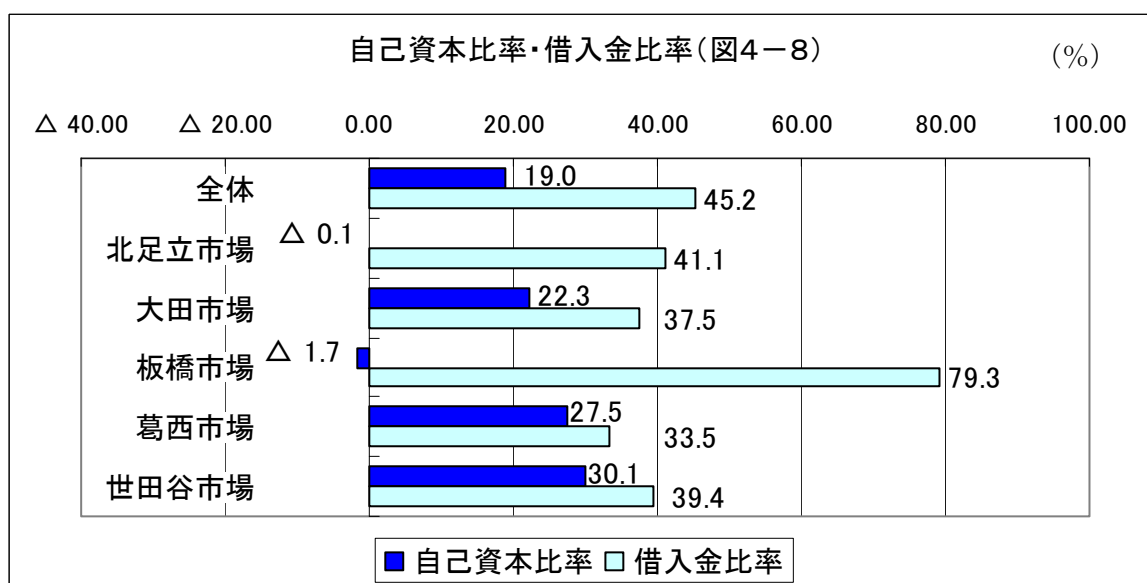
(3) 花き部

売上総利益率は、板橋市場が比較的高水準であった。その他の市場では18%前後の水準となった。

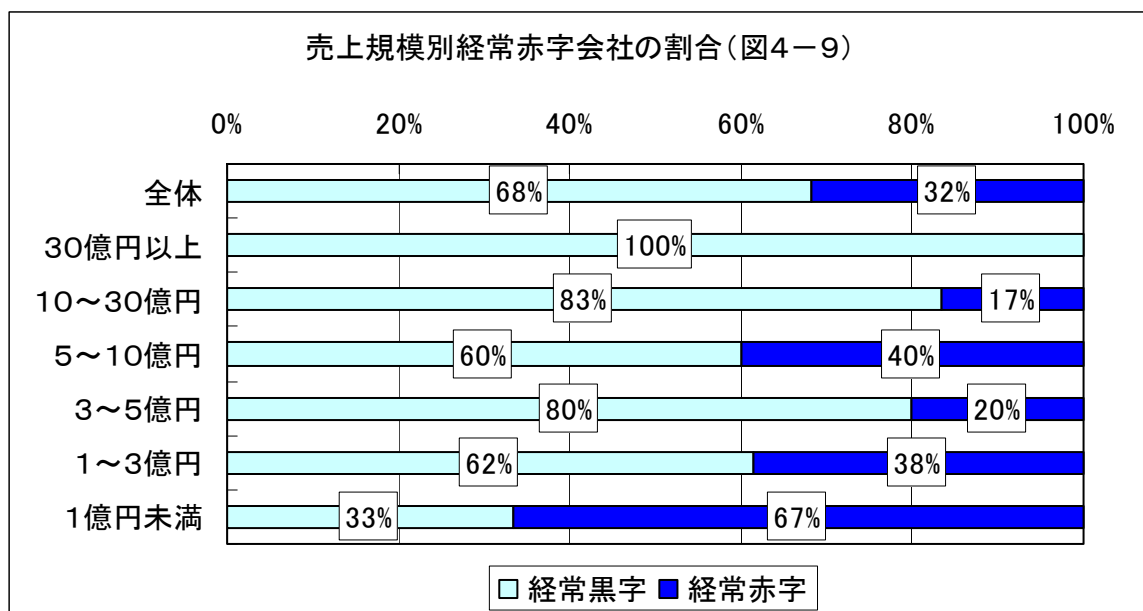
また、経常利益率については、大田市場が前年のマイナスからプラスに転じたが、板橋市場は数値は改善したが、前年に引き続きマイナスであった。



自己資本比率は、全体としては前年に比べ低下し、北足立市場が前年のプラスからマイナスに転じ、板橋市場は前年に引き続きマイナスであった。借入金比率は板橋市場が79.3%と高くなっている。



経常赤字会社の割合を売上規模別にみると、売上高1億円未満では67%となっている。その他の区分では、40%以下となっている。



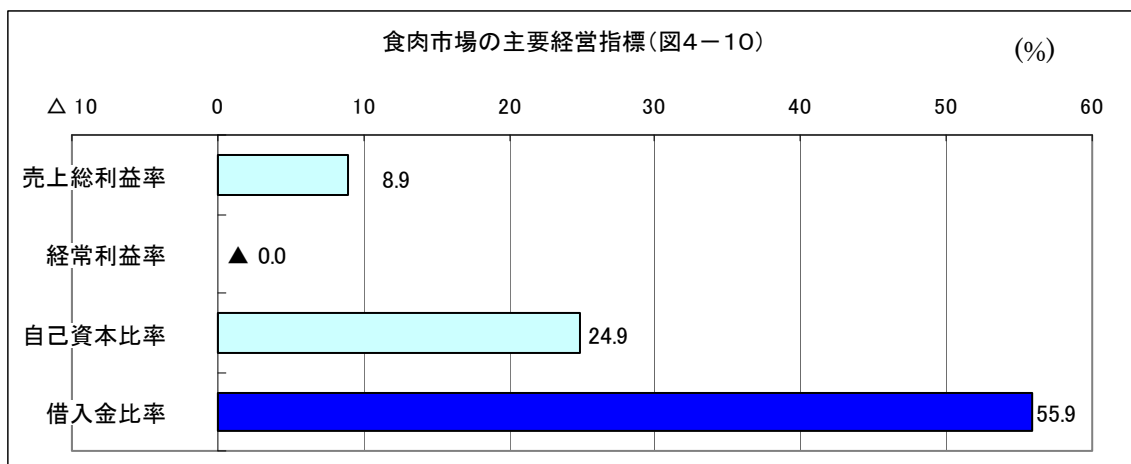
花き部の市場別主要経営指標 (表4-3)

		売上総利益率	経常利益率	自己資本比率	借入金比率
全 体	23年	16.65 %	△ 0.05 %	20.88 %	46.33 %
	24年	16.71 %	0.39 %	18.95 %	45.22 %
北足立市場	23年	17.58 %	0.01 %	0.79 %	42.98 %
	24年	19.70 %	0.06 %	△ 0.11 %	41.10 %
大田市場	23年	14.64 %	△ 0.17 %	23.06 %	37.72 %
	24年	14.37 %	0.28 %	22.25 %	37.53 %
板橋市場	23年	24.14 %	△ 1.72 %	△ 0.26 %	81.02 %
	24年	27.51 %	△ 0.41 %	△ 1.72 %	79.28 %
葛西市場	23年	18.32 %	0.69 %	25.86 %	32.61 %
	24年	17.78 %	0.49 %	27.52 %	33.47 %
世田谷市場	23年	17.68 %	1.06 %	38.25 %	37.81 %
	24年	17.32 %	1.18 %	30.12 %	39.35 %

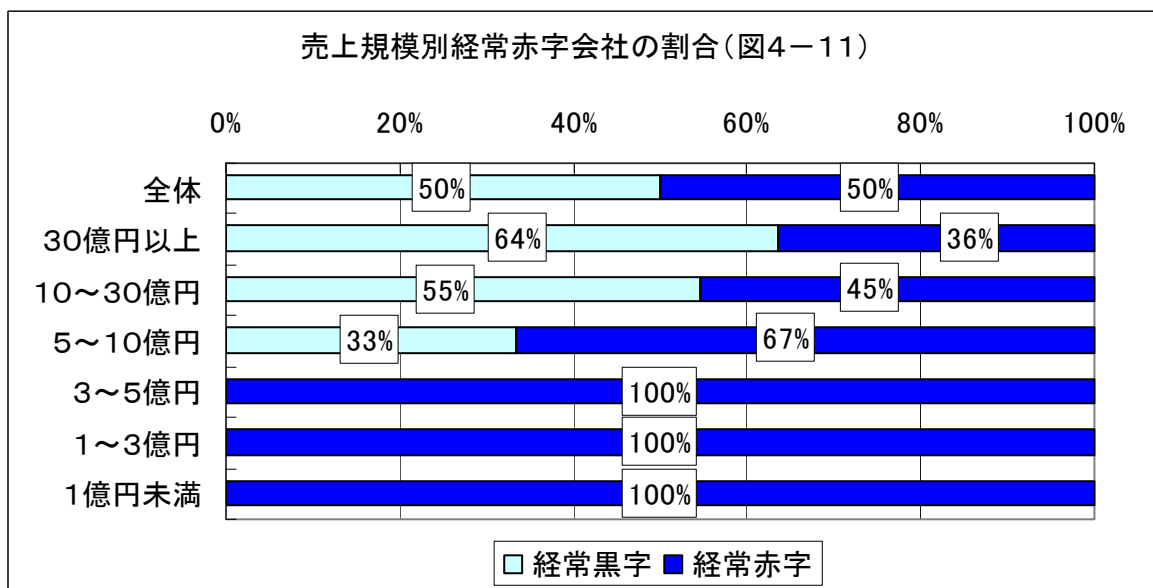
(4) 食肉部

売上総利益率は8.9%となった。

また、経常利益率は△0.0%と低い水準であった。自己資本比率は24.9%、借入金比率は55.9%となった。



経常赤字会社の割合を売上規模別にみると、売上高5億円未満の会社はすべて赤字であった。



食肉部の市場別主要経営指標 (表4-4)

		売上総利益率	経常利益率	自己資本比率	借入金比率
全 体	23年	8.50 %	△ 0.02 %	25.02 %	53.16 %
	24年	8.94 %	△ 0.03 %	24.89 %	55.85 %